

佐野市の現状に関する SWOT分析結果

(策定懇談会委員版)

令和5年8月15日現在

佐野市気候変動対策課

《分析内容》

1 内部環境

- 1-1 佐野市の強み (Strength)
(活かせる資源・他団体にはない強み等)
- 1-2 佐野市の弱み (Weakness)
(克服すべき弱み・他団体に劣るもの等)

2 外部環境

- 2-1 佐野市に有利な機会 (Opportunity)
(活用できる機会・成長できる機会)
- 2-2 佐野市に不利な脅威 (Threat)
(取り除くべき脅威・守るべき脅威)

3 キーワード分析

- 3-1 ゼロカーボンシティさの実現に向けたキーワードは？

4 その他参考意見等

- 4-1 ゼロカーボンシティさの実現に向けた各分野の意見
- 4-2 ゼロカーボンシティさの実現に向けた各分野からの提案

佐野市の現状分析についてのSWOT分析

各所属の意見集約の結果概要(主要な意見7選)

	プラス 要因	マイナス 要因
内部環境 ↓ 佐野市の現状	佐野市の強み (Strength) (活かせる資源・他団体にはない強み等)	佐野市の弱み (Weakness) (克服すべき弱み・他団体に劣るもの等)
	<ul style="list-style-type: none"> ・山間部の豊かな自然(森林)資源 ・日照時間の長さ(太陽光活用の優位性) ・豊富な水資源(地下水、湧水等) ・交通の利便性(バスターミナル・高速交通網等) ・日本屈指の鉱物資源と採掘量 ・アウトレット、厄除大師等の観光資源 ・ご当地グルメ(佐野ラーメン、餃子、梨、桃等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通網の不足(電車・バスが不便) ・全国有数の暑さ ・人口減少、少子高齢化の進行 ・耕作放棄地が多い ・森林の不整備 ・車社会 ・電気自動車の充電場所が少ない
外部環境 ↓ 佐野市を取り巻く社会状況	佐野市に有利な機会 (Opportunity) (活用できる機会・成長できる機会)	佐野市に不利な脅威 (Threat) (取り除くべき脅威・守るべき脅威)
	<ul style="list-style-type: none"> ・移住・定住のニーズの高まり ・首都圏から短時間で来市できる ・新型コロナウイルスの5類感染症移行 ・ESG投資の拡大 ・電気料金・燃料費高騰による再エネ・省エネへの関心の高まり ・コンパクトシティの推進 ・森林環境贈与税の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・異常気象による想定外の災害の発生 ・山を削ってのソーラーパネル増加 ・中山間地域の人口減少、高齢化問題 ・遊休農地、林野の拡大 ・気温の上昇、猛暑日の増加 ・物価上昇、エネルギー価格の高騰 ・若者の首都圏流出

《あなたの考える「ゼロカーボンシティさの」実現に向けたキーワードは??》

森林の再生・活用

再エネの地産地消

循環型社会の形成

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

1-1 内部環境 ①

【佐野市の強み (Strength)】 (活かせる資源・他団体にはない強み等)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
	○		○	○	○	・恵まれた自然環境
	○			○	○	・年間平均気温が16度であり温暖な気候
	○		○	○	○	・冬期でも積雪は少ない
	○			○	○	・森林面積が市土の約6割を占め緑が豊富
○	○				○	・出流原弁天池や人丸神社の湧泉池など水資源にも恵まれている
○	○	○			○	・市内高速道路のインターを4つ有し、県内有数の高速交通都市である
	○				○	・観光、スポーツを通じ交流拠点都市としての基盤整備が進んでいる
	○		○	○	○	・中山間地域の豊富な森林資源
○	○	○			○	・東京圏への(からの)アクセス
	○			○	○	・優良なゴルフ場が多い
○	○		○	○	○	・日照時間の長さ
○	○		○		○	・地盤が安定し、地震などに強い
	○				○	・県内一暑い街の知名度
○	○	○		○	○	・バランスの良い産業構造
	○				○	・新都市などの集客力
○	○	○	○	○	○	・環境PRにつながる田中正造生誕地
○	○	○	○	○	○	・全体としての住みやすさ
	○				○	・全国区となった佐野ラーメン
	○				○	・ゆるキャラ「さのまる」の活用
	○	○			○	・佐野アウトレットの入場者数
	○				○	・フィルムコミッションの活用
	○				○	・佐野厄除け大師の活用
	○				○	・佐野B級グルメの活用
○	○	○			○	・東北道、北関東道が交差する良好な立地
	○	○			○	・新都市バスターミナルから東京方面への高速バスがある
	○			○	○	・豊富な森林資源がある
○	○				○	・日本で有数の砕石採掘量、石灰やセメントの生産量がある
○	○			○	○	・経年劣化した都市ガス本管は全て入替え完了となっている
	○		○		○	・日照時間が長く、太陽光の利用に適している
				○	○	・森林資源が豊富でCO2吸収による温暖化抑制効果が期待できる
	○				○	・地下水源に恵まれている
				○	○	・豊富な森林資源(CO2吸入源)を有する
	○		○		○	・ZEH化や省エネ家電購入に支援制度がある
	○				○	・観光施策による交流人口が増加している
	○				○	・最高気温の高いまちとしての知名度
	○				○	・再エネが導入可能な公共施設がある
				○	○	・佐野市全体の七割を占める深林と六割を占める
			○	○	○	・中山間地域の豊かな自然

【佐野市の強み (Strength)】 (活かせる資源・他団体にはない強み等)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
○	○				○	・国内生産のトップシェアを誇る石灰産業
○	○	○			○	・高速交通の充実と東京圏と言われる立地
	○				○	・豊富な地下水と表流水に頼らない水道事業
○	○			○	○	・豊富な農産物、果物などの特産品
	○				○	・天明鋳物
	○				○	・さのまるの活用とラーメンいもフライ等ブランド戦略
	○				○	・日本一暑い
○	○			○	○	・有効利用できる土地が多い
	○				○	・空き家が多くなってきている
	○				○	・全国的にラーメンが有名。アウトレットがあり、人の流れがある
	○				○	・最高気温の高いまちとしての知名度
	○				○	・再エネが導入可能な公共施設がある
○	○		○	○	○	・冬期の日照時間が長い
	○		○		○	・Z E H化や省エネ家電購入に支援制度がある
○	○				○	・再エネが導入可能な公共施設がある
	○				○	・佐野市国際クリケット場 国際的な繋がりがあ施設がある
○	○	○			○	・佐野インランドポート 国際的な繋がりがあ施設がある
	○		○		○	・再エネポテンシャルが豊富 (市内エネルギー消費量の1.06倍)
○	○	○	○		○	・住宅用太陽光発電設備の設置件数が多い (県内25市町のうち5位)
○	○	○			○	・市内に4つのインターチェンジを有し、効率的な物流が図れる
				○	○	・森林資源が豊富
				○	○	・豊富な森林資源 (CO2吸入源) を有する
○				○	○	・山間部の豊かな自然と鉱物資源
		○				・交通の利便性
	○				○	・多くの観光資源に恵まれている
	○				○	・全国的にも珍しい専用クリケット場がある
○	○	○	○	○	○	・日照時間が長い
○	○	○			○	・都心や他県からのアクセスが良好
	○			○	○	・豊富な森林資源を有する
○	○				○	・日本有数の鉱山があり採掘量が多い
	○				○	・象徴する資源がある (佐野ラーメン、アウトレット、厄除け大師、石灰鉱山等)
	○				○	・再エネが導入可能な公共施設・土地がある
	○	○			○	・地盤が固いので地震に強い
○	○	○			○	・佐野インランドポート立地による世界との繋がり
○	○			○	○	・園芸作物 (イチゴ・かき菜・きゅうり・トマトなど) の作付が多い
○	○	○	○	○	○	・日照時間が長い
○	○	○	○	○	○	・様々な団体等の活動が盛んである
○	○	○	○	○	○	・環境問題に生涯を通して活動した田中正造
	○			○	○	・豊富な森林資源
	○				○	・観光資源がある
	○		○		○	・活用できる人材がいる

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

1-2 内部環境 ②

【佐野市の弱み (Weakness)】 (克服すべき弱み・他団体に劣るもの等)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
○	○	○	○	○	○	・中山間地域における人口減少
○	○	○	○	○	○	・若年層（特に女性）の市外流失が止まらない
	○	○	○		○	・公共交通機関が脆弱である
○	○	○	○	○	○	・人口減少と健康寿命
○	○	○	○	○	○	・中山間地域の荒廃（過疎化、山林、田畑）
		○	○		○	・特に中山間地域の交通問題
○	○	○			○	・ダンプ等の走行が多い
○	○	○	○	○	○	・全体的な認識、理解不足
○	○	○	○	○	○	・街中と中山間地の連携
○	○	○	○	○	○	・戦略の明確化と戦術の策定
	○			○	○	・サラリーマンの社会活動への参画
○	○	○	○	○	○	・人材育成と発掘
○	○	○	○	○	○	・リーディングカンパニーの不在
	○			○	○	・森林管理不足
	○		○		○	・運転免許返納者の増加（足がない・家にこもる・健康被害・・・）
	○		○		○	・避難所となる場所には、冷暖房設備が少ない
				○	○	・林業が衰退し、間伐等の手入れがされていない
				○	○	・乾燥化と落雷の頻発による山火事の危険性
○	○	○	○	○	○	・夏は暑く、冷房に多大な電力を要する
○	○	○	○	○	○	・人口の減少
○	○	○	○	○	○	・中山間地域の過疎化進行
○	○	○	○	○	○	・農林業従事者の高齢化と後継者不足
○	○	○			○	・大型貨物自動車の走行多い
○	○	○	○		○	・電気自動車の充電場所が少ない
○	○			○	○	・無くなる里山と間伐材の放置
	○			○	○	・太陽光パネルの設置による山林伐採と大雨時による災害と環境への危惧
○	○	○			○	・産業道路が少ない
○	○				○	・新たな企業誘致ができない
○	○	○	○	○	○	・人口減少
	○				○	・4年制大学がない
	○				○	・救急医療充実の遅れ
○	○	○	○	○	○	・市民の「カーボンニュートラル」の知識が低い？
	○	○	○		○	・電気自動車の充電スタンドが少ない
○	○	○			○	・工業団地が増えるのはいいが大型自動車が増えた
○	○	○	○	○	○	・農林業従事者の高齢化と後継者不足
	○	○	○		○	・電車・バス等公共交通網の不足
	○	○	○		○	・電気自動車の充電場所が少ない
○	○	○	○	○	○	・農林業従事者の高齢化と後継者不足

【佐野市の弱み (Weakness)】 (克服すべき弱み・他団体に劣るもの等)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
	○	○	○		○	・電気自動車の充電場所が少ない
	○	○			○	・交通分野における人口あたりの排出量が多い(全国・栃木県・同規模地域比)
○	○	○	○	○	○	・エネルギー代金(電気)の流出(26億円の赤字)
		○			○	・市内にトラックステーションがない
	○	○	○		○	・市内にEV充電場所が不足している
		○			○	・大型自動車が行き通る幅員の大きな道路が不足している
○	○			○	○	・林業従事者の高齢化と後継者不足
○	○			○	○	・山林所有者の林業への無関心
	○		○		○	・協働性がない部分もある
○	○	○	○	○	○	・夏は全国有数の暑さ
○					○	・鉱業によるCO2排出量が多い
				○		・林業従事者の減少
				○		・林業への獣害の増加
○	○	○	○		○	・公共交通が不便
○	○	○	○	○	○	・少子高齢化
		○	○		○	・公共交通の不足
○	○	○	○	○	○	・人口の減少
		○	○		○	・自家用車がなければ普通の生活が不便
○	○	○	○		○	公共交通の本数が少ない
○	○	○	○	○	○	・中山間地域の過疎化進行
○					○	・耕作放棄地が多い
		○	○		○	・車社会
○	○	○	○	○	○	・夏の高温
○	○			○	○	・中山間地域の鳥獣被害
	○	○	○		○	・電車・バス等公共交通網の不足
○				○	○	・農林業従事者の高齢化と後継者不足
	○			○	○	・土砂災害警戒区域が多い
○	○	○	○	○	○	・人口の減少・高齢化
	○		○	○	○	・中山間地域の過疎化と森林資源の不活用
○	○			○	○	・耕作放棄された田畑
○	○	○	○	○	○	・世代間の連携が弱い
	○	○	○		○	・公共交通網の不足
	○		○		○	・情報の入手が困難
	○		○		○	・流行に疎い
	○		○		○	・佐野地区、田沼地区、葛生地区間の距離による交流不足
	○	○	○		○	・電車・バス等の公共交通網の不足と利用者の減少
○	○	○	○	○	○	・中山間地域の過疎化進行
○	○			○	○	・農林業従事者の高齢化と後継者不足
	○	○	○		○	・電車・バス等公共交通網の不足
○	○	○			○	・トラック・ダンプカーの走行多い
	○	○	○		○	・EV充電場所が少ない
○	○	○			○	・中小企業が多い

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

2-1 外部環境 ①

【佐野市に有利な機会 (Opportunity)】 (活用できる機会・成長できる機会)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・コンパクトシティによるまちづくりの推進
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・豊富な森林資源による森林環境税の有効活用
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・国や県の支援メニューの拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・大手を中心とした企業の方針転換
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・市民意識の高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・世界的な潮流
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・エネルギーの地産地消の動き
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・技術革新の進展
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ZEH化住宅などの支援拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・原油・原材料価格の高騰への対応策
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林環境税の導入
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・東北道、北関東道が交差する立地条件活用
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・新都市バスターミナルから東京方面への高速バス
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林のクレジット活用
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・メタネーションガスの導管
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・渡良瀬川地域森林計画
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林環境税等の創設
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・コンパクトシティ、地方都市再生の推進
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・環境・エネルギー産業のマーケット拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・非財務情報を重視するESG投資の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・地方創生に向け国が進める様々な動き
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・エネルギーの地産地消ニーズの高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・バイオマス発電施設が立地計画中
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ZEH化住宅の普及
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・GX推進環境の進展
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・DX推進環境の進展
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・コンパクトシティの推進
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・首都圏一局集中から地方への分散
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・間伐材を活用した新たな研究の進展とベンチャービジネスの新興
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・家庭用使用済み油回収(リサイクル)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・小・中・高校生の環境エネルギー教育
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいる企業の紹介
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・エネルギーの地産地消ニーズの高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・地方創生に向け国が進める様々な動き
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・エネルギーの地産地消ニーズの高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ZEH化住宅の普及
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・佐野市のアプリを活用した市民への発信
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・世界的な潮流となっているカーボンニュートラル

【佐野市に有利な機会 (Opportunity)】 (活用できる機会・成長できる機会)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・高速交通網の利便性を活用した物流拠点の増加
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林環境税の導入
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・Jクレジット制度の普及
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・自然環境や生活環境の保全
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・「暑い」ことによる知名度の向上
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・移住・定住のニーズの高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・新型コロナウイルスの5類感染症への移行
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・エネルギーの地産地消のニーズの高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・サイクルツーリズムの推進
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・若者の地方志向の上昇
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・地方創生に向け国が進める様々な動き
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・バイオマス発電の流行
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林環境譲与税の収入
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・DX・GX推進環境の進展
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・コンパクトシティの推進
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・電気料金高騰による再生可能エネルギーの自家利用への機運が高まっている
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・SDG s を始めとした環境に対する社会的関心
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・アフターコロナのインバウンド復活
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・DXの推進
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・新型コロナウイルスの5類感染症への移行
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・電気代高騰による省エネ意識の向上
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・スマート農業の進展
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ESG投資の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・各種再エネ・省エネへの豊富な補助金、GX移行債による民間支援
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・テレワークの普及、DXの拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・環境・エネルギー産業のマーケット拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・高速道路を活用した産業活性化を通じた環境対策の導入
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・首都圏に近い好立地にあることの活用
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・3 R 運動の実践
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・環境・エネルギーに関連した需要・行動変容拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ESG投資の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・地方創生に向けた動きの加速
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・エネルギーの地産地消ニーズの高まり
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・交流人口への追加消費策 (佐野市産材を使用した入浴施設の建設など)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林環境を活用した大型アスレチックの建設
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・話題性とCO2削減を充足した自動運転EVバスの運行 ⇒佐野駅からアウトレットまで (若年層の取り込み)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⇒大型病院などの近辺の循環バス (高齢者対策)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・佐野市内企業・小学校のSDG s 取組の徹底
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ゼロカーボン・SDG s 取組の一環としての安全運転実施 ⇒佐野市内事業所への徹底
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

2-2 外部環境 ②

【佐野市に不利な脅威 (Threat)】 (取り除くべき脅威・守るべき脅威)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・耕作放棄地や山林の維持管理
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・夏季における暑さ対策
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・集中豪雨、台風による土砂災害対策
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・ためにする政争
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・自治体間競争にあおられる
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・遊休地の拡大と山林荒廃、獣害被害
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・熱中症などの暑さ (負のイメージ)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・大型台風、集中豪雨への対応
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・中山間地域の過疎化、高齢化
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・原油 (化石燃料) 依存の軽減
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・不適正な太陽光発電などの開発
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・総論賛成、各論反対による停滞
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・高齢化社会による運転免許返納
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・暮らしに便利な場所への移住増加
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・放置山林、耕作放棄地の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・労働人口の更なる減少
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・異常気象による災害の頻発
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・環境配慮不備イメージによる投資離れ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・遊休農地・林野の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・異常気象による山地災害
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・熱中症の危険性増大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・台風の大型化と接近頻度の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・原油価格高騰による電気料金等の値上
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・太陽光発電の乱開発
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・中山間地域の超高齢化による空家・耕作放棄地の増加
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・太陽光発電関連の乱開発による山林環境破壊
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・若者の首都圏への流出
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・豪雨災害の多発 (河川放流ストップによる逆流水の発生と被害拡大)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・河川浚渫工事で発生する産廃土砂の処分
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・原油価格高騰による電気料金等の値上
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・遊休農地・林野の拡大
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・太陽光発電の乱開発
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・異常気象による山地災害
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・無秩序な太陽光発電の開発
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・電力逼迫
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・光熱費高騰
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・暑熱 (熱中症リスクの増大、農作物の品質低下等)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・自然災害

【佐野市に不利な脅威 (Threat)】 (取り除くべき脅威・守るべき脅威)

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・資源リサイクル及び廃棄物処理に関する情報提供
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・遊休農地・林野の拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・林野の分散性
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・計画に沿って動く人の確保
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・東京一極集中のさらなる進行
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・災害の脅威
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・遊休農地・山林の拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・電気料金の高騰
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・気温上昇による熱中症の危険性増加
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・物価上昇、住宅関連購入費の高騰
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・ゲリラ豪雨の頻発化
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・地球温暖化による気温上昇
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・特定外来生物による被害
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・熱中症の危険拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・ソーラーパネルの耐用年数の一斉到来
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・中小事業主の高齢化と事業継承
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・中山間地域の人口減少
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・地震や異常気象による自然災害の脅威
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・太陽光発電による自然破壊
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・放置された田畑・山林・空家の増加
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・予想できない異常気象と高温化
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・弱い発信力
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・害獣による山林・田畑の被害拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・風水害による停電、ライフラインへの影響
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・グローバル企業等によるSCOPE 3 対応要求
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・金融機関等によるCN非対応事業者への締め付け
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・異常気象による災害・健康被害の頻発
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・環境配慮を優先する投資家離れ
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自治体間の支援競争の激化
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・遊休農地・林野の拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・異常気象による山地災害
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・熱中症の危険性増大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・台風の大型化と接近頻度の拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・原油価格高騰による物価上昇、電気料金等の値上
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・太陽光発電の乱開発
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・人口減少
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・交流人口増による排ガスの増加
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自然災害による被害の大型化 (令和元年東日本台風のイメージが強い)
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・気温上昇に起因する高齢者・若年者の熱中症の危険性拡大
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

3 キーワード抽出

【「ゼロカーボンシティさの」実現に向けたキーワードは？】

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
○	○		○	○	○	・自然との共生
○	○	○	○	○	○	・地域振興との両立
○	○	○	○	○	○	・市民の意識の向上
○	○	○	○	○	○	・国・県・市からの事業者への支援
○	○	○	○	○	○	・自家使用をメインとした太陽光発電設備の増大
○	○	○	○	○	○	・工業用等各分野への環境負荷削減への協力
○	○	○	○	○	○	・CO2吸収分のクレジット化
○	○	○	○	○	○	・森林資源と太陽エネルギーの最大活用
○	○	○	○	○	○	・再生可能エネルギーの生成拡大・利用拡大
○	○	○	○	○	○	・循環型社会の形成（森林資源有効活用・ごみ減量・食品ロス削減の強化など）
	○			○	○	・異常気象 山地災害対策
○	○	○	○	○	○	・さのまるグリーン&グリーン大作戦（グリーンで環境にやさしい（グリーン）をかけたもの）
○	○	○	○	○	○	・再生可能エネルギーの利用拡大
○	○	○	○	○	○	・循環型社会の形成
○	○	○	○	○	○	・災害時のレジリエンス強化と脱炭素なまちづくり
	○		○		○	・再生可能エネルギー拡大に合わせた「にぎわい」の創出（地域活性化）
○	○		○		○	・建物を活用した再生可能エネルギーの導入促進
○	○	○	○	○	○	・エネルギーの地産地消
○	○	○	○		○	・ガソリン車からEV等への転換
○	○	○	○	○	○	・レジリエンスの強化
○	○	○		○	○	・市内森林のJクレジットへの取組
			○	○	○	・ライフサイクルの転換
○	○	○	○	○	○	・循環型社会の形成（リデュース、リユース、リサイクル、森林資源の有効活用）
	○	○			○	・ガソリン車のハイブリッド、電気自動車化
○	○	○	○	○	○	・太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用したエネルギーの地産地消
				○	○	・森林の再生・活用
	○		○	○	○	・エネルギーの創出
				○	○	・温室効果ガスの吸収
	○	○	○		○	・脱クルマ社会
	○	○			○	・公共交通の機能強化
	○		○		○	・脱炭素ライフスタイルへ、市民一人一人の意識の改革
○	○	○	○		○	・再生可能エネルギーの利用拡大による電力の地産地消
	○		○	○	○	・循環型社会の形成
○	○		○		○	・環境負荷の少ない生活や事業活動への転換
○	○	○	○	○	○	・脱炭素意識の向上・浸透と行動変容
○	○			○	○	・森林の保全と再生可能エネルギーへの活用
○	○	○	○	○	○	・循環型社会の形成（森林資源活用、ごみ減量、食品ロス削減）
○	○	○	○	○	○	・誰もがどれか一つでも実行できる具体策（自分ごとのゼロカーボン）

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

4-1 自由意見

【「ゼロカーボンシティさの」実現に向けた各分野からの意見・考え方】

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
○	○	○	○	○	○	<p>・昨今の気候変動による災害は、日本国内はもとより世界中で大変なことになっており、安心安全な佐野市でさえ、2019年の台風災害で激甚災害の指定を受けたほどでした。温室効果ガスの排出と吸収量を均衡させる「カーボンニュートラル」の認識は世界中で高まりつつあり、排出量の削減、吸収作用の保全と強化が求められています。</p> <p>わたしたちが暮らすこの佐野市は、日本の中でも比較的平均的な中山間地域の多い地方小都市であり、どちらかといえば環境保全を徹底することが求められている地域かもしれません。そんな佐野市が全国に先駆けて市全体としてのゼロカーボンシティへの取り組みを発信をすることは大変重要なことだと思います。</p>
	○		○		○	<p>・旧田沼・葛生のおそ商工会地区は小規模零細企業者がとても多く、商工会及び会員事業所として排出量の削減に取り組むために何をすべきかは、大変難しいと思います。現状では、1市民としてできることから取り組むと言うことに尽きると思います。さらに会としては会員にその理解を深めるために努力を絶やさず啓蒙活動をしていく必要があると思います。</p>
○	○	○	○	○	○	<p>・近年の地球温暖化に伴う異常気象の頻発は、もはや脱炭素化の流れが不可避であること痛感させられる。佐野市に甚大な被害をもたらした2019年秋の台風19号は記憶に新しいが、かつては考えられなかった超大型台風の発生はもはや珍しいことではない。警報で「かつて経験したことがない」との言葉も常態化している。</p> <p>国・県はもちろんだが、市民と直接向き合う基礎自治体の役割は非常に重要だ。脱炭素化に向けて、着実に実績を積み上げていく施策が求められている。佐野市の場合、まず豊富な森林資源などを有する中山間地域をいかに活用するか、が重要だと考える。そこではコストとしてではなく、地域振興とセットにした対策を講じられなくては、持続性がない。都市部の住民、立地企業なども、「自分の事」として向き合えるかも、ポイントだろう。</p>
	○	○			○	<p>・バスは公共交通機関として一度に多くの人を運ぶことができるため、輸送あたりのCO2の排出が少ない輸送手段であり、バスの利用促進を図ることが重要と考えています。電動車、いわゆるEVバスや水素で発電する燃料電池バス等の導入に係る課題に対応しつつ、2050年カーボンニュートラルに向けて、バス業界として精力的に取り組んでいきます。</p>
	○	○			○	<p>・バス業界の課題として、車両関係では、EVバスは中国製が基本となっており、軽油車両と比較して車両価格が大型車で8000万円、小型車で4000万円で水素バスは1台1億円超と極めて高額。軽油の大型路線バス2800万円の4倍近い価格です。充電インフラ関係では、充電器の数・スペース・充電時間の増加が課題となります。メンテナンス関係では、整備故障診断スキャンツール規格の標準化、共通化、整備機器の費用増、故障時の対応などがあります。</p>
	○	○			○	<p>・電動車導入に関しては、導入時の補助や優遇税制の拡充、インフラ関係では、電気バスの充電設備等規格の標準化、燃料電池バスの水素ステーションの拡充、メンテナンス関係では、燃料の種類増加に伴う整備コスト増に対する支援の拡充や整備士の教育と育成の支援も重要と考えます。</p> <p>国産のEVバスについては、2025年度、2年後に生産を開始するとのアナウンスであり、現状EVバス等が高額で導入困難なことから、既存のバスにバイオ燃料、廃食油燃料を混合させて運行することが当面できることと考えます。</p>
○	○		○	○	○	<p>・将来メタネーションガスが導管に流れてくる都市ガスは、高圧ラインは3方向からのパイプラインがあります。また、佐野市内の都市ガス本管は、経年化した管は全て入替え完了となっており(過去の大地震では被災地の家庭用の復旧が遅れる事態はあったが佐野市内は家庭用のガス管も全て入替済) BCP対応、安定供給が見込まれ、避難所等での空調・温水対応の強みとなります。</p>
	○		○		○	<p>・高齢化社会で、運転免許を返納し、足がない、駅まで・バス停まで歩くのがしんどい、家にこもる、健康被害・・・、ある程度高齢になった方々には、病院が近い、かかりつけ医が近い、タクシーを呼べば早めに来る、等々、暮らしに便利な場所に移住する方も居ます。解決方法は？</p>

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
○	○				○	・佐野市全体のCO2排出量については、家庭用と、その他の工業用等にわけた場合、工業用等の排出量がダントツかと。工業用等については排出量を減らす事自体大変な設備投資が発生せざるを得ない。そのあたりを、佐野市のロードマップ作成にどこまで反映可能か、問題点かと感じる。
	○				○	・避難所となる場所には、どんな時も稼働可能となる冷暖房設備が必要だと思えます。
○	○	○	○	○	○	・EV車は、各メーカーの目標もあり導入方向となることは間違いないと感じる。その電源については太陽光発電のほか、コージェネレーションを利用できる施設においては、その電源利用の促進を図ってほしい。コージェネレーションでは、エネルギーロスが少なく効率的に電気・熱が利用でき、省エネ、CO2削減につながる。(但し温水をそれなりに使う場所に限る。)
	○				○	・災害拠点・避難所を含め、規模の大きなホール・公民館など、地産地消を考えると、太陽光発電と蓄電池の設置により省エネ、環境対策が不可欠であると考え。継続される避難時間や可能な電気使用量に不安があるが、GHPの設置により空調使用時間の確保と自立発電型により、停電時にも稼働、空調のほか照明にも利用でき、規模にもよるが高効率、省エネにもなるものと考えます。(GHP・・・ガスエンジンヒートポンプ(ガス空調))
○	○	○	○	○	○	・森林のほかにも、J-クレジット利用として、環境負荷の大きい燃料(重油など)から環境負荷の小さい燃料(都市ガス)に切り替えた場合、J-クレジット利用の体制は整っています。
	○		○	○	○	・大気中に排出された二酸化炭素を減少させるのは森林である。新たに排出される二酸化炭素をいくら減少したとしても、森林が衰退してしまえば、大気中の二酸化炭素濃度は減らず、地球温暖化は止められない。 1950年代まで家庭用燃料の主役は炭や薪であったが、灯油やプロパンガスの普及に伴って薪炭産業は衰退・山林への依存度は低下し、1960年代に木材の輸入が解禁されると、安価な輸入材に押されて林業の採算性が悪化し、地域の過疎化・高齢化と相まって、林業そのものが徐々に衰退していった。1970年代以降は、穀物乾燥機の普及に伴って間伐材の需要が無くなる等、価値の無い山林への手入れは、特に民有林で滞り、いわゆる「荒れた山」を作ることに繋がった。 荒れた山林は保水能力が低下し、土砂災害の遠因になる。栃木県は2008年度から「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入し、森林の整備を促進したが、民有林では所有者の特定等に時間を要し、十分な森林整備が進まない内に、2019年の台風19号による災害に見舞われた。 原点に立ち返り、山林の整備・保全を積極的に押し進める事が、ゼロカーボンシティを実現するためには不可欠であるとともに、災害が少なく住みやすい佐野市を再構築する上では必須である。
	○				○	・2024年度からは森林環境税が創設され、市民の意識もかなり高まると思われる。ある程度の強制力を使ってでも山林の整備を推進することによって、災害の危険性を極力排除して安定的で良質な水源を確保出来れば、小水力発電や、休耕地・農地での太陽光発電等の新たな工夫に繋がって行くものと考え。
○	○	○	○	○	○	・GXが必要とされる背景には、地球温暖化による環境問題の深刻化が挙げられ、世界的に異常気象が頻発しており、地球温暖化の要因である温室効果ガス排出量の削減が進まなかった場合、佐野市に対して、洪水、水不足、生態系の損失などのリスクがさらに高まると考える。
○	○	○	○	○	○	・人口の減少の伴う中山間地域の過疎化進行、農林業従事者の高齢化と後継者不足による遊休農地・林野の拡大は、災害に対して佐野市の国土を弱体化させる原因となる。
	○				○	・再生可能エネルギーの生成拡大、利用拡大はGXの必須事項ではあるが、太陽光発電は他の発電方法に比べて広大なスペースが必要であり、「水と緑にあふれる北関東のどまん中」をうたっている佐野市としては、景観が損なわれかねない為、乱開発は得策でない。あくまで他の再生可能エネルギー発電の補助とすべきである。
○	○	○	○	○	○	・市民の衣食住の為に、産業の発展の為に、DXにも電力は必要不可欠であるが、原油価格高騰による電気料金等の値上の影響は、佐野市の経済を停滞させるリスクとなる。
○	○	○	○	○	○	・県南における佐野市の立地を最大限に生かす首都圏と県央を結ぶ幹線道路の設置により一局集中から地方への分散化と人・物・情報・お金の双方向の好循環を生み出すことによる成長戦略とカーボンニュートラルにつながる戦略を推進できる。

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
	○			○	○	・中山間地域の超高齢化で空家、耕作放棄地増、太陽光発電関連の乱開発による山林環境破壊をまねかめよう、川上の生活環境と森林環境の保全確保が必要である。
○	○				○	・企業団体としては、あらゆる機会に省エネ、脱炭素社会を目指した努力をしていますが利用できる国県の補助金が限られていることから、返済額の極めて小さい財政出動がないと大胆な変革は難しいというのが現状です。
	○			○	○	・吸収源拡大を図るため、森林や緑地の整備・保全、植樹等により市内全体での緑化を促進する必要があります。間伐や新規植林により手付かずだった森林を再整備することは、災害対策や鳥獣外予防対策にもつながるものと考えます。
	○	○	○		○	・吉川油脂が市内に立地しているという優位性を生かすため、廃食用油の回収量を増加させ、環境に優しい燃料として活用を図ることで、市内のカーボンニュートラル実現につながるのではないかと思います。
○	○	○	○	○	○	・県が策定した「2050年とちぎカーボンニュートラル実現に向けたロードマップ」やロードマップに掲げる重点プロジェクトの「アクションプラン」に掲げる取組の方針や目標との整合をご検討願います。
	○		○		○	・(個人の)投資信託や株式投資は、カーボンニュートラルや気候変動対策にもつながるのでは。
○	○	○	○	○	○	・太陽光、風力、バイオマス、地熱資源、等々は、社会的に既に進んでいる取組である。森林がきれいな酸素を取り戻すためのCO2吸入源となるよう、あらゆる角度から市民・事業者等に啓発・行動の働きかけを行えるような仕掛けを考えてほしい。(立派な資料ができてそれで終わりではなく、行動に移せるように。)
○	○	○	○	○	○	・団体で貢献できることがあれば、いつでも協力します。(CO2削減、SDGs、食品ロス、省エネ、など) 個人的にできることは、率先して行うようにしましょう。
○	○	○	○	○	○	・DX・GX推進だけでなく、市民の衣食住という基本的なところから市内の産業振興に至るまで、電力は必要不可欠であるが、原油価格高騰による電気料金等の値上の影響は、CN促進を停滞させるリスクとなる。
	○		○		○	・地域や家庭においては、誰もが一つ以上の具体策に取り組むことが重要だと思います。(ex.ごみの減量、食品ロスなど)
○	○	○	○		○	・高い太陽光ポテンシャルを生かし、地域に裨益する形での再エネ導入を進めていくことが重要。
○	○	○	○	○	○	・地域に導入される再エネが、地元の消費者のより消費されることで、再エネ導入への地元の理解が深まり、受け入れていただく可能性が高まるとともに、逆に地域の合意を得ない太陽光の乱開発については条例等を活用し抑制していくことも重要かと思えます。
○	○	○	○	○	○	・地域の多量排出事業者は、地域産業の要でもあるかと思えますので、関係機関等との連携等を通じて、必要な技術支援・資金支援等呼び込みつつ、脱炭素型の事業への移行を促進していくための方策を検討していくことが重要かと思えます。
○	○	○	○	○	○	・カーボンニュートラルは、意識の差が個人間・団体間で顕著にみられる。その為、再三にわたる目的・成果・将来についての丁寧な説明を市民にさらに行っていく必要性を感じる。
	○		○		○	・家庭部門の取組においては、 現実的には、「将来環境 < 現時点の利便性・経済性」である。 そのため、市民浸透には、経済性との関連を色濃く出していくことが成果に結びつけやすく感じる。 例) ・補助金、・光熱費計算 など
	○		○		○	・補助金について、使いやすいものにしてもらいたい。 栃木県の例) ■太陽光発電補助金： →FIT不可 →太陽光発電搭載者でごく少数 →活用者は少数 ■ゼロエネルギー住宅： →国のZEH補助金の承認後、さらに2～3週間を要し、その後によりやく着工可能。 →入居時期の遅れ(金利への影響)・工事業者の負担増(完工売上げの遅れ)

産業	業務	運輸	家庭	吸収	他	主な意見
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・カーボンニュートラルの取組は全世界の取組であり、栃木県でも取組を推進しています。大企業においてはサプライズチェーンである中小企業に対してCO2削減・SDG s 取組をする事を促しており取引条件のメルクマールにもなりつつあります。金融機関においてもESG取組が今後の融資判断の1つの材料となりつつあります。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・カーボンニュートラルの取組はオール佐野（市民・市役所・事業所）で取り組まなければ掛け声だけで何も実現できないかと思ます。魅力ある街づくりには話題性も必要かと思ます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・C Nに向けた各取り組みの実施より、CO2削減につながり熱中症や部分的な豪雨対策にも繋がるものと考えます。

佐野市の現状分析についてのアンケート結果

4-2自由提案

【「ゼロカーボンシティさの」実現に向けた各分野からの提案】

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・豊富な森林資源を活用した木材の活用とセットにしたバイオマス発電などの設置。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・各世帯、企業向けに脱炭素化チェックシートを配布し、現状分析と意識の高揚を促す。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・国内外の地域における事例集をまとめ、参考にする。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・優良市民、企業を表彰する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・居場所対策とセットにした「クーリングシェア」などの実施。
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・CO2吸収分のクレジット化
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・CO2吸収源である森林を、森林管理を行うことや、植林を行うことによりさらなるCO2吸収への取組みを行ってほしい。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・市内の全避難所へ冷房設備を設置する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林管理、植林により、森林所有者のクレジット創出者とJ-クレジット購入者の関係づくり・流れづくりの立ち上げを支援し、「これ以上のCO2削減ができない」機関・企業にクレジットでの対応をして頂く。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・佐野市水処理センターに設置されているメタンガス発電の発電量を増加させる。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・間伐や新規植林による森林の再整備、市内全体での緑化の推進により、温室効果ガスの吸収源拡大を図ると共に景観の改善と災害対策や鳥獣外予防対策を行う。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・森林の再整備、市内全体での緑化の推進により発生する木材等も利用し、みかもりフレッシュセンター及び葛生清掃センターでの蒸気タービンによる発電を行う。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・市の公共施設内に、太陽光発電施設を併設し発電を行う。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・増加によって得られた余剰電力を、まずは、市の公共施設の使用電力に充てる。
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・過疎化によって利用されなくなった宅地（廃墟）については、都市環境整備の一助となってもらう。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・過疎化によって利用されなくなった遊休農地については、栃木県内に多くあるゴルフ場と提携して「芝」の育成を行い温室効果ガスの吸収源の一助となってもらう。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・間伐材を活用したセルロースナノファイバー等の新たな集材材などを生み出す国の研究施設やベンチャービジネスの誘致する。
<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・豪雨災害に備え、田んぼダムや遊水池を設置する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・二酸化炭素排出量の多い佐野市の石灰産業が、日本一のシェアを誇ることから業界で考えている削減対策を佐野において日本のモデル地区となり得ると考えます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・漆喰を建物の構造物に積極的に活用し住宅メーカーと協働で佐野モデルを作りアピールすることができると考えます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・義務教育学校の建設にあたっては太陽光などのエネルギー対策、蓄電対策、照明器具や高断熱材や集材材を積極的に活用した環境と生徒にやさしい佐野モデルを提案します。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・本市は、物流の拠点となる可能性が大きく、トラックやコンテナ輸送においても環境にやさしいトラックなどに切り替えると同時に、ネットワークを活用してラウンドユースによる燃料効率が優れた佐野モデルを提案します。

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
	○	○			○	・超高齢化社会の到来においては、環境問題と一体化し、無人で市内を循環できる電気自動車を活用した公共交通に関する新たな取組を進めることも極めて重要であり、二酸化炭素削減の課題解決に繋がる主要な施策にもなると考えます。
○	○	○			○	・カーボンニュートラルの実現に向けて先導的に取り組んでいる企業を紹介する。
	○		○		○	・本市が「ゼロカーボンシティ宣言」を行い動き出そうとしている事について、市民の関心は薄いのでは。2050年目標に定めた中で実際に対応していくのはこれからの若い世代でもあるため、積極的に義務教育、また高校の授業で取り入れていき、それぞれの家庭からCo2の排出を削減も重要かと考える。
	○		○		○	・空き家（中古物件）を今回の趣旨に合うようにリノベーションし、賃貸として取り扱う。または新築建築高騰で一戸建てを持ってない世代に販売。移住定住に繋がるのでは。
○	○				○	・(株)吉川油脂様が取り組んでいる脱炭素・循環型リサイクルへの取組みなどを参考に、化石燃料の代わりに「燃料用加工した再生油」を製造し使用することで、CO2排出実質「0(ゼロ)」の温室水耕栽培方法にて栽培された「ミニトマト」を排出事業者へお届けする「循環型社会への構築」この構築を活用すればトマト以外にも使用できる。また人生100年時代を迎えるにあたり引退した方を雇用するのもよいかと思う。
	○	○			○	・公用自動車を積極的に電気自動車にし、公民館や物産館などの公共施設の駐車場を利用し、ソーラーカーポートを設置する。
	○	○			○	・環境に優しいバス（EV・FCV等）の市内全台導入を図れるよう支援策を検討する。
○	○	○	○	○	○	・気候変動に適応するためのクーリングシェアやクーリングシェルターの拡大により、電気代を節約しながら熱中症の予防対策を実施する。
	○		○		○	・家庭でもできる小さな対策をもっと積極的に告知し、年齢に関係なく参加できる取組を検討する。
○	○		○		○	・建物の屋根、駐車場に自家消費型太陽光発電設備を蓄電池と組み合わせ最大限設置する。
	○	○			○	・E V充電スタンドを市内各地に設置する。
○	○		○		○	建物ZEB化、ZEB化建物の新設
○	○		○		○	ZEH住宅、ZEHマンションの推進
	○	○			○	ソーラーLED街路灯の導入
	○		○		○	省エネ家電の導入（LED照明、高効率給湯器等）
○	○				○	営農型太陽光発電の導入
○	○				○	産業団地開発（データセンター誘致等）
○	○	○	○	○	○	CO2削減の見える化を活用した市民との接点づくり、行動促進
	○				○	<p><佐野市国際クレーン場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電の導入・CN等の発信拠点 ・高校建屋を活用した宿泊施設や飲食店（さのラーメン博物館）等の建設による「にぎわい」の創出（ねらい：主に施設を利用する外国人等への発信、地域活性化）
○	○	○			○	<p><佐野インランドポート></p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電導入および施設内省エネ化、輸送車両のEV化（ねらい：佐野市シンボル「世界に羽ばたく内陸港」の脱炭素化を国内外へ発信）
				○	○	・社有林等を活用した植林事業の実施

産 業	業 務	運 輸	家 庭	吸 収	他	主な意見
	○	○			○	・市内へのトラックステーションの新設
	○	○			○	・高速 I C 付近への物流拠点の増設と E V 充電スタンド設置
		○			○	・安定走行のための道路拡張
			○		○	・公共交通利用の推奨
○	○		○		○	・太陽光など再生可能エネルギーの導入を促進する。
	○			○	○	・ペーパーレス化の推進を図る。
				○	○	・緑化に対する補助金の支出や、緑化するための苗木や種の配布を行う。
○	○	○	○		○	・電気自動車購入補助制度の創設
		○	○		○	・電動キックボード購入者に対し、補助金を交付する。
	○			○	○	・夏の冷房使用を減らすため、山間部に避暑スポットを作る。
	○		○		○	・通勤・通学時の移動手段を、公共交通や自転車、電動バイクにするよう補助金を出す。
	○		○		○	・クーリングシェアやクーリングシェルターの拡大により、電気代を節約しながら熱中症の予防対策を実施する。
	○		○		○	・地域や家庭において例えば次のようなことへの具体的取組を強化する。 【ごみの減量】 3R運動、資源ごみの分別、生ごみ排出削減と肥料化 【食品ロス】 買い物の振り返りで無駄をなくす、手前どり、もったいない運動 など
	○		○		○	・各自の目標を設定し、記録する。
	○		○		○	・啓発活動を充実させる（例えば「公民館講座」に位置付けるなど）
	○		○		○	・学校における環境学習の取組促進、取組支援
	○		○	○	○	・森林保護活動に子供たちも参加させる。
	○		○		○	・高い太陽光ポテンシャルを生かし、地域に裨益する形での再エネ導入を進めていく。
	○	○	○		○	・自動運転EVバスの導入による公共交通機関の整備 (佐野駅からアウトレット・病院等への循環運転) ⇒話題性による新たな利用者が確保が出来ること、高齢者などの自家用車使用頻度の低下によるCO2の削減、高齢者ドライバーの事故低減となり安心して小学生が通学できる。
	○		○		○	・SDG s などのセミナーを幼稚園・小学校で実施し若い世代からの意識改革を図る。 ⇒若年層から意識改革を行いCO2・フードロス削減・環境保全活動などの取組が出来る人材育成を行っていく。
○	○	○	○		○	・警察署・商工会議所・市役所・あいおいが連携しテレマタグを活用した安全運転取組の実施。 ⇒委員会メンバー・関係各所が率先して取組を行う事によってCO2・事故削減などの意識を持ち魅力ある佐野市を皆でつくり上げる(安心・安全も兼ね備えられる)
○	○	○		○	○	・カーボンニュートラルの実現に向けて設備投資を行う事業者に対しての何らかの融資制度の構築。 ⇒各事業所の取組の後押しとなる。